

小倉百人一首かるた部会

概要

本部会は、競技かるたを通じて、伝統的な言語文化への興味関心を広げ、高校生の心身の発達に寄与することを目的として、平成24年度、岐阜県高文連の17番目の専門部として発足しました。

「小倉百人一首かるた」とは100枚ある札のうち50枚を、自陣と敵陣に25枚ずつ並べます。相手より早く札に触れば自分の取りになり、先に自陣の札をなくした方が勝ちとなります。単純な勝負のように思えますが、実は集中力、記憶力、瞬発力など「心技体」のバランスがとれていないと勝てない競技です。歌にはそれぞれ「決まり字」があり、それは上の句のこの音まで聞けば下の句が特定されるというものです。ですから、歌をまるまる一首覚えている必要はありません。しかし、札が読まれるにつれ決まり字は変化していくので、それを頭の中で整理しながら、相手より早く札を取る必要があります。大人しい優雅な競技かと思いきや、非常にスピーディーで迫力のある競技です。

近年、「ちはやふる」効果もあってか急激にかるたの競技人口が増え、岐阜県もこれまで2校しかかるた部は存在していませんでしたが、現在3校目ができ、盛り上がりを見せています。まだかるたを見たこともない、という人も是非とも活動を見に来てください。



令和2年度 年間事業計画

○岐阜県高校総合文化祭 △共催事業

月	日	事業内容	場所
5	10	第42回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会岐阜県予選大会及び個人戦交流会	大垣市 中川ふれあいセンター
7	25・26	第42回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会(団体戦・個人戦)	滋賀県大津市 近江神宮 滋賀県立武道館 他
8	4～6	第44回全国高等学校総合文化祭(高知大会)	南国市立スポーツセンター
10	24	○第7回岐阜県高等学校小倉百人一首かるた選手権大会(東海高校生かるた育成大会代表選手選抜大会)	岐阜市文化センター
	25	○岐阜県高等学校総合文化祭総合開会式	岐阜市文化センター
11	未定	東海高校生かるた育成大会(団体戦)	静岡県藤枝市 藤枝市武道館